

2月26日（金）

## ライオンズクラブから 9か年皆出席を祝っていただきました



ライオンズクラブの長嶋会長（左）

小中の9年間を皆出席で過ごした生徒を祝福するために、瑞浪ライオンズクラブ会長の長島氏と担当の横井氏が来校され、安藤校長に一人一人の表彰状とお祝い品を渡してくださいました。

本来ならば、表彰式で直接生徒たちに渡すところですが、今の状況下では受験や卒業式の生徒たちの体調が大切だということで、校長が代表して受け取ることになりました。

北中の9か年皆出席該当者は8名でした。達成したことは大きな自信となるでしょうが、今は調子が悪ければ積極的に休む必要がある状況です。皆出席を喜びながら、そのことを忘れないように、今後も健康管理をしてほしいと思います。

いずれにしても、9か年間一日も休まなかったことは偉業です。本人の努力はもちろんですが、それを支えてくれた保護者や家族に対する感謝を忘れないようにしましょう。中には、賞を受けることはできませんでしたが、ほんの数日しか休んでいない生徒も必ずいるはずで、その生徒も同じように毎日健康で過ごし、周りに支えられてきたのです。そのことを互いに讃え合いましょう。

そして、皆出席は狙って達成するものではなく、何気ない毎日の積み重ねの結果であることも忘れてはなりません。賞の尊さよりも、健康で過ごすことができたこと、日々の積み重ねの尊さ、この二つをしみじみと感じてほしいと願っています。



賞状とお祝い品は、後日校長から本人たちに渡されました。